

活動名	団体名	NPO 法人下松べんけい号を愛する会
「SL べんけい号の復元」をテーマにした地域活性化と子育て支援イベントの開催	地域	山口県下松市
	代表者	事務局長 栗田 一郎
	支援金額	20 万円
活動概要	<p>2013 年度は次の 3 つのイベントを通じて、幼稚園・小学校・行政と協働して、「下松べんけい号」の情報発信、世代間交流などの成果を目指しました。</p> <p>①「下松べんけい号」の情報発信のためのイベントとして、「107 才おめでとう！ べんけい号への年賀状コンクール」を今後も恒例化。</p> <p>②「べんけい号まつり」を開催して、子供たちにカートンでのミニべんけい号工作や、手品、絵本の読み聞かせ、紙しばい、人形劇、バザーなどで、3世代交流による子育て支援を実施。</p> <p>③また、園児・小学生を対象にした「べんけい号スケッチ大会」を実施。</p> <p>④NPO 法人化を行い、登記しました。</p> <p>◆実施時期&参加人数</p> <p>①子育て支援「べんけい号まつり」9/29(日)9～17 時 会場:ほしらんどくだまつ(中央公民館) 内容:絵本の読み聞かせ、紙芝居、手品、ミニ SL(N・G ゲージ)展示走行、SL カートン 参加スタッフ 15 名、来場者 のべ 400 名、</p> <p>②「べんけい号スケッチ大会」9/29(日)10～16 時 まつりと別会場 会場:市役所グリーンプラザ(べんけい号展示庫前) 来場者 のべ 40 名</p> <p>③「107 才おめでとう、べんけい号への年賀状コンクール」12/7～1/26 会場:スターピアくだまつ、ほか。応募総数 367 点、表彰 36 点。</p> <p>④NPO 認証登記記念交流会 2/22(土) 17～21 時 会場:ほしらんどくだまつ 内容:役員・会員・サポーターの交流会、参加 30 名 参加総人員:900 名以上</p>	



スケッチ会



べんけい号まつり



年賀状コンクール

◆実施に伴う効果

- ①「まつり」は当会の単独開催(2回目)だったが、驚くほど多くの参加者があった。
この開催には、周南エリアの子育て支援活動グループが、手弁当で熱心に実演参加してくれた。彼らとの交流体験も、大きな成果の一つだ。理事たちは多大の労力を投入したが、それ以上の達成感があった。
- ②スケッチ、年賀状の作品公募での表彰式と作品展示には、子どもや親など多くの参加者に共感の輪が広がっていったことを実感できて、本当にうれしかった。素晴らしい子どもたちと、保護者の皆さん方だった。この子どもたちが、これからもすすくと個性を伸ばして行って、立派な社会人(おとな)になってくれることを、切に願っている。

◆苦勞した点

当会のイベントに関しては、市内の各校・各園が協力的であり、大きな問題はない。

◆今後の課題・発展の方向性

女性の理事を登用したい。
SL 関連活動と言うイメージのせいか、現在は理事の全員が男性であり、いびつだと思う。むつかしいが、なんとか工夫して女性理事を獲得したい。

◆活動を終えての感想・意見等

貴財団からの助成につきまして、大変ありがたく、感謝申し上げます。おかげさまで黒字決算が出来ました、また NPO 法人化も達成できました。

- ①多少遠隔地ではあるが、財団関係の方にぜひイベントを見学、視察していただきたかったです。
- ②われわれの「下松べんけい号を愛する会」は、当市に在る 1907 年に国産された SL、通称「下工弁慶号」の復元活動をタテ糸に、世代間交流による地域社会の活性化をヨコ糸にして、新しい諮問活動の「布」を織るささやかな試みです。
べんけい号という地域の産業遺産を活用したこれらの協働によって、シニア層の仲間の活用と、世代間交流、それによる子育て支援施策の、この3要素の有機的な結合が実現できるものと、私たちは確信しています。